



選挙告示

○2018年度、第87回全国大会・第32回東日本大会の選挙の結果について

○全国大会代議員（定数1）

当選 福富 雅彦 59歳
中越地域分会
地本 書記長

○東日本大会代議員（定数1）

当選 清野 聰 54歳
新潟工務分会
地本 組織部長



(裏へつづく)



60歳＆エルダー組合員対象者会議が6月9日に開催され、「国鉄新潟」949号に続くもので、出席者の意見・報告を特集しました。

○ときめきへ出向・3年で5人退職した。今月2人、来月1人で8人退職する。
賃金は低くあまり良くない。ダイ改で、ヒスイラインがワンマン化になった。車掌が余った。休養管理室のベッド整備を車掌

3年で8人退職
60歳＆エルダー組合員対象者会議が6月9日に開催され、「国鉄新潟」949号に続くもので、出席者の意見・報告を特集しました。

トラブルで退職へ
センター長は、もつと努力しなければならない。努力している姿を県に見せなければならない。それでは金を切っている。設備には金を出すが人件費には出さない。ボーナスは1・1ヵ月分十業績手当。プロパー社員は辞めていく。

本社の常務が現場に来ると現場社員とトラブルになり退職に追い込まれてしまう。



にやらせている。

トラブルで退職へ

○NTSに出向・構内業務（限定免許）を1年間くらいになる。ダイ改後、A番担当が忙しくなった。他の担当者が、その誘導業務をやることになった。SLの排煙装置が故障した。



○NTSのプロパーで仕業検査をやっている。構内業務は限定免許に2～3人見習いをしている。2020年に電子連動が導入される。エルダーやプロパー社員が対応できるか不安だ。
更衣時間は終了後5分間ある。

電子連動が導入される

高齢者が働く職場に



NO. 950 行
2018年
6月20日
国鉄労働組合
新潟地方本部
発行責任者
加藤 秀夫
編集責任者
教宣部

60歳＆エルダー組合員 対象者会議 ②

他の出向先会社より良いエルダー制度・再雇用について
JR本体に残ることが良いと考える。現在、労働条件は悪いが何とか辞めないで勤めることができる。他の出向先会社より良いと思う。

設したが不都合な状況で仕事が増えた。外部の出向先会社より仕事内容は、まだ良いと思う。

60歳以降に出向する職場・エルダーの職場は無いと言っているが高齢者が働く職場を探して欲しい。エルダーの職場を探す。

30歳代の人が勤務している職場は仕事内容が厳しく難しい。60歳から5年間、勤められる職場、高齢者が働く職場にしていく。

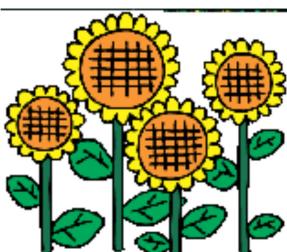
第87回全国大会

1月26日(木)~27日(金)



第32回東日本大会

8月24日(金)~25日(土)



組合員の皆さんからの、記事の投稿をよろしくお願いします。

何とか、「950号」が発行できました。年間発行、30号を目指し、1年間がんばってきました。ただ、発行すれば良いというわけではありませんが、30号発行は目標でした。

総集後記

○JR本体のエルダーを希望している。エルダー社員で、フルで勤務できるかどうか。作業密度など内容はどうなつか。高齢者・60歳の社員ができる仕事。やれるところまでやると考えている。



作業密度など内容は



○以前は、出向に出で合わないと辞めても他の出向先を探してもらった。現在は、2回目は無い。高齢者が働く職場を。

○昨年と同様、嘱託社員として乗務している。年間休日が増えた。(24日間)

○テムズに出向・JRの時と同様の仕事内容だ。個人的には楽だ。賃金は距離が80キロなのできつい。家庭環境もいろいろあって、現状について改善して欲しいと現場で話している。

手当を出すべきだ

○テムズに出向・JRの時と同様の仕事内容だ。個人的には楽だ。賃金は



○先月、新幹線清掃作業中に出向社員が倒れて亡くなつた。持病があつたらしい。辞令が出されていた。職を免ずるとあつた。亡くなると、こんな辞令が出されるのか。

55歳時の三分の1に減額された。現場で責任者をやらされている。しかし手当はつかない。手当をつけないならやりたくない。手当をつけるからテムズは出さない。手当に關してもテムズから出すべきだ。テムズのボーナスは2・6ヶ月分+スマイル手当(一律1万円)スマイル手当はJR出向者へは出ない。賃金や手当に関して差別されないことについてどうなつか。現場責任者に対して手当を出さないことがあります。



○テムズ出向・あと半年で65歳になる。現在、超勤は1時間くらいだ。以前は20時間くらいだった。エルダーなど7~8人入つて増えた。仕事は月3~4徹・12~15くらい夜勤がある。手当はテムズから出ない。役職手当なども出ない。JRの中で制度が無いからと言つている。

